

取扱説明書
保管用
(電源別置形)

日立非常用照明器具
逆富士形

HITACHI
Inspire the Next

40W	NM4103VZE-DH	NM4203VZE-DSC	20W	NM2103VZE-G	NM2203VZE-G
-----	--------------	---------------	-----	-------------	-------------

■器具の取り付け工事には電気工事士の資格が必要です。(施工は必ず電気工事店(有資格者)に依頼してください。)

施工説明 工事店様へ・・・この取扱説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

安全に関するご注意



警告

- 取付工事は「取り付けかた」にしたがい確実に行ってください。
取付工事に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 壁取り付けや傾斜天井への取り付けはしないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧 $\pm 6\%$)・周波数以外の電源で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。



注意

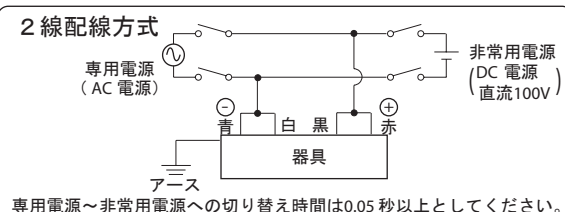
- 一般屋内用照明器具です。直射日光のあたる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所、風などが直接あたる場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は5~35℃以外では使用しないでください。火災の原因となります。

配線方法

電源線は次のように結線してください。

- 電源線は専用電源(一般屋内配線とは別の専用回路)に接続してください。(4線配線方式の一般電源を除く)
- 非常用電源は必ず分電盤からの専用回路としてください。(4線配線方式の一般電源を除く)

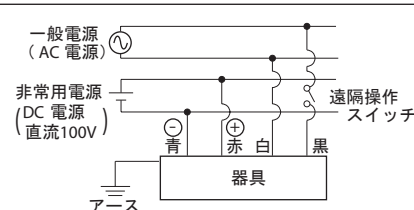
2線配線方式



専用電源～非常用電源への切り替え時間は0.05秒以上としてください。

4線配線方式

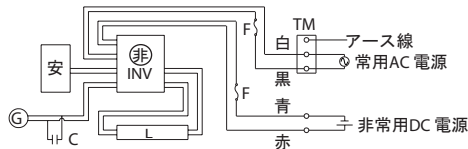
通常時の点滅操作をする場合
口出線の白(接地側)と黒を
一般電源に接続し、黒の間に
遠隔操作スイッチ回路を設け
てください。



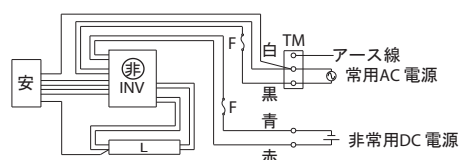
仕様

TM : 端子台 C : コンデンサ 非INV : 非常点灯用インバータ
安 : 安定器 L : ランプ
G : グローランプ F : ヒューズ

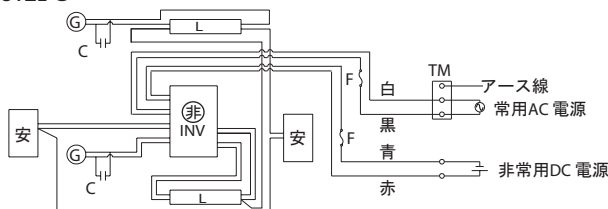
NM2103VZE-G



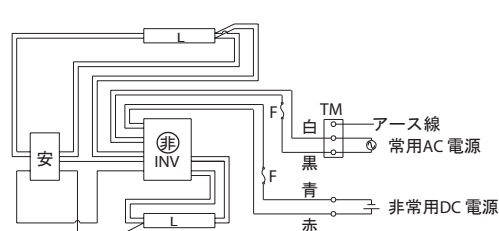
NM4103VZE-DH



NM2203VZE-G



NM4203VZE-DSC



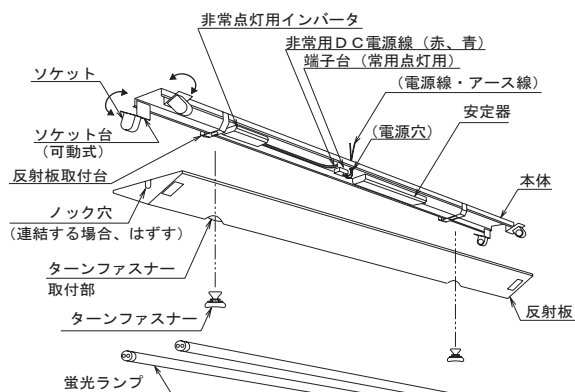
定格(使用温度5~35℃)

	適合ランプ	灯数	器具形式	定格電圧	入力電流	入力電力	定格周波数
常時	FLR40S・W/M	1灯	NM4103VZE-DH	AC100V	0.46A	45W	50Hz または 60Hz
		2灯	NM4203VZE-DSC	AC200V	0.25A	47W	
	FL20SS・W/18	1灯	NM2103VZE-G	AC100V	0.89A	86W	
		2灯	NM4203VZE-DSC	AC200V	0.45A	86W	
		1灯	NM2103VZE-G	AC100V	0.36A	23W	
		2灯	NM2203VZE-G	AC100V	0.71A	44W	

	適合ランプ	灯数	器具形式	定格電圧	入力電流	入力電力	非常点灯時間
非常時	FLR40S・W/M	1灯	NM4103VZE-DH	DC100V	0.27A	27W	30分間以上
		2灯	NM4203VZE-DSC	DC100V	0.27A	27W	
	FL20SS・W/18	1灯	NM2103VZE-G	DC100V	0.13A	13W	
		2灯	NM2203VZE-G	DC100V	0.13A	13W	

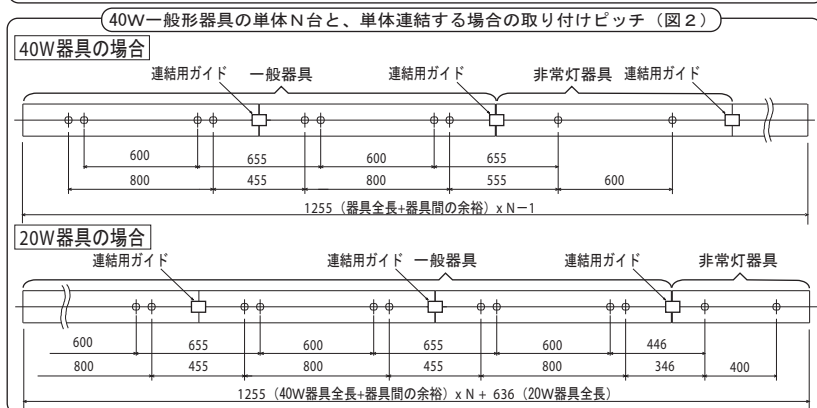
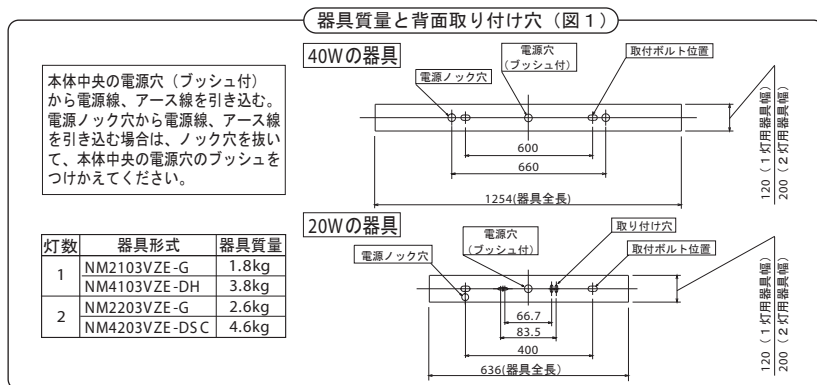
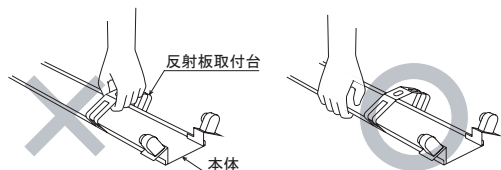
各部の名前と取り付けかた

図は取り扱いを説明するため一部省略抽象化した図です。



例図はNM4203VZE-DSC

必ずしてください 器具の取り扱いの際は必ず本体を持つようにする。反射板取付台を持つと変形し、反射板が取り付けられません。



- 1、本体の電源穴から電源線、アース線を引き込む。
- 2、器具本体を器具質量（図1）に十分耐えられる場所に取り付ける。
取り付けに不備がありますと器具の落下の原因となります。

- (1) 器具本体を背面取付穴（図1）により取付ボルトで天井面に確実に取り付ける。
●取付ボルトの出代は本体35mm以下にする。
取付ボルトが出すぎると反射板が取り付けられなくなります。
- (2) 単体N台連結する場合は図2の取り付けピッチを確認し、中央部の器具から外側に向かって連結して行く。
図3のように、同梱された連結用ガイドを使用して連結する。
(20W器具は40W器具に同梱されているものを使用する)

- 3、電源線、アース線を接続する。

- (1) 常用AC電源線、アース線を指定の長さにストリップし、端子台の接続穴にしっかりと差し込む。（図4）
差し込みが不十分ですと火災・感電の原因となります。
●接続線は連結端子台に接続後、反射板に当たらないように処理する。
●アースはアース線接続穴を使用し、D種接地工事を行う。
●解除する場合は、径または幅6mm以下のドライバーで解除部を押し電源線ははずす。
またアース線は幅6mm以下のマイナスドライバーを解除用穴に挿入してははずす。

- (2) 非常用DC電源線（+ 赤、- 青線）は非常用電源と接続する。非常用電源には+ - の極性があるので、確認して接続する。接続不良・極性の誤りがありますと非常点灯しない原因となります。

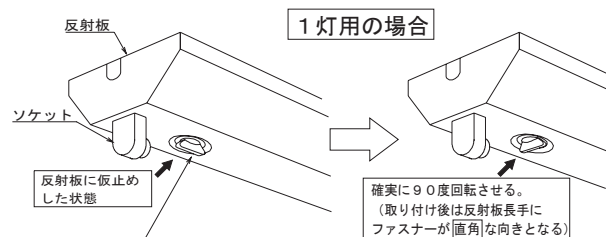
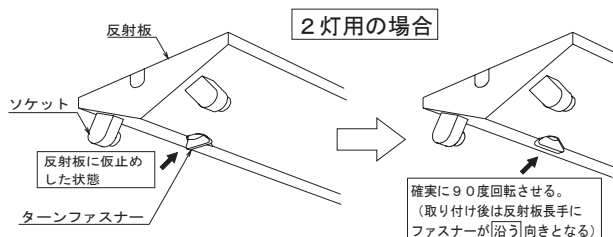
- 4、1灯用はソケットをソケット台に取り付ける。（2灯用は取り付け済み）

- 5、反射板を確実に取り付け。（図5）

取り付けに不備がありますと反射板の落下の原因となります。

反射板取り付け方法（図5）

ターンファスナーは反射板に仮止めされています。次にこの状態で本体にセットし、軽く押し上げながら確実に90度回転させ、反射板を本体に固定する。尚、反射板を本体に取り付けた後のターンファスナーの向きは1灯用と2灯用では異なりますのでご注意ください。



- 6、グローランプ（20W器具の場合）、蛍光ランプを確実に取り付ける。
取り付けに不備がありますとランプの不点灯、落下の原因となります。
- 7、工事完了時に常用点灯、及び非常点灯するか確認をする。
- ・常用点灯するか・・・蛍光ランプは点灯するか
 - ・非常点灯するか・・・蛍光ランプは点灯するか

取扱説明 **お客様へ・・・この取扱説明書は必ず保管してください。**

■このたびは日立照明器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。

安全に関するご注意

 **警告**

■器具を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。

■器具のすきまや放熱穴に、金属類を差し込まないでください。火災・感電の原因となります。

■器具やランプを布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりして使用しないでください。
火災の原因となります。

■煙がでたり異臭がしたら、すぐに電源スイッチを切ってください。火災・感電の原因となります。

 **注意**

■器具の近くで温度の高くなるもの（ストーブ・ガスレンジ等）を使用したり、近くに燃えやすいものを置かないでください。火災の原因となります。

■ランプ交換の際には、本体表示及び、取扱説明書にしたがって指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用すると、火災・不点灯・絶縁不良の原因となります。
また非常点灯時の点灯時間、及び明るさの不足により非常用照明器具としての性能を発揮できません。

■ランプだけを器具から取りはずしての間引き点灯はしないでください。火災・短寿命・絶縁不良の原因となります。
非常用照明器具としての性能を発揮できません。

■明るく安全に使用していただくために、定期的に清掃、点検をしてください。不具合がありましたら、そのまま使用しないで工事店・電器店に修理を依頼してください。

■3～5年に1回は電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。

■照明器具には寿命があります。使用条件・使用環境で異なりますが、8～10年が交換の目安です。

お手入れ・ランプ交換（必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因となります。）

- ランプの口金付近が黒ずみますとランプの寿命です。そのままご使用をつづけますと明るさが落ちるだけでなく、器具の寿命も低下させます。また非常点灯時の明るさが確保できなくなりますので、新しいランプとお取り替えください。

 禁止	みがき粉・ベンジンなどでふいたり殺虫剤をかけないでください。 また器具の水及び洗剤での丸洗いは、絶対にお避けください。 傷つき、変形、変色、サビの原因となります。	点灯中や消灯直後は、ランプが高温となっていますので手を触れないでください。やけどの原因となります。
--	---	---

必ずして
ください

ランプがほこりなどで汚れますと、明るさが低下します。
汚れが目立ちはじめましたら器具よりランプをはずし、きれいな布にせっけん水を浸してよく絞ってからふきとり、さらに乾いた布でふいて仕上げてください。
化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書にしたがってください。

ランプ交換の際には必ず右表の指定ランプをご使用ください。
指定以外のランプを使用すると、火災・器具の破損の原因となります。

器具形式

NM4103VZE-DH
NM4203VZE-DSC

ランプ

FLR40S・W/M

NM2103VZE-G
NM2203VZE-G

FL20SS・W/18
FG-1E (グローランプ)

お手入れなどでランプをはずし、再度取り付ける場合は、ランプを確実に取り付けてください。
取り付けに不備がありますと、落下してけが・物損の原因となります。

非常用照明器具の点検

1、外観点検・器具の破損、変形の有無、その他外観的事項に関する点検は3ヶ月に1回をおすすめします。
2、機能点検・器具の切替装置の作動試験、その他機能的事項に関する点検は6ヶ月～1年に1回してください。
なお照度測定は3ヶ月に1回を、おすすめします。

(2) 常用電源を遮断し、30分間以上非常点灯するか点検してください。

記録は点検記録（用紙の例）を参考にしてください。

[illegible]

●照明器具の保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、安定器は3年間です。
●ランプ・グロー点灯管などの消耗品は対象外とさせていただきます。

アフターサービス・・・ご使用中、器具に異常が生じた場合は直ちに使用を中止し、電気工事店または下記に器具の形式・故障状況を連絡のうえ修理を依頼してください。